

供給不足の プラチナ市場

プラチナの地上在庫は供給不足を補うに十分に見えるが、現在のプラチナ価格で入手できるかどうかは鍵

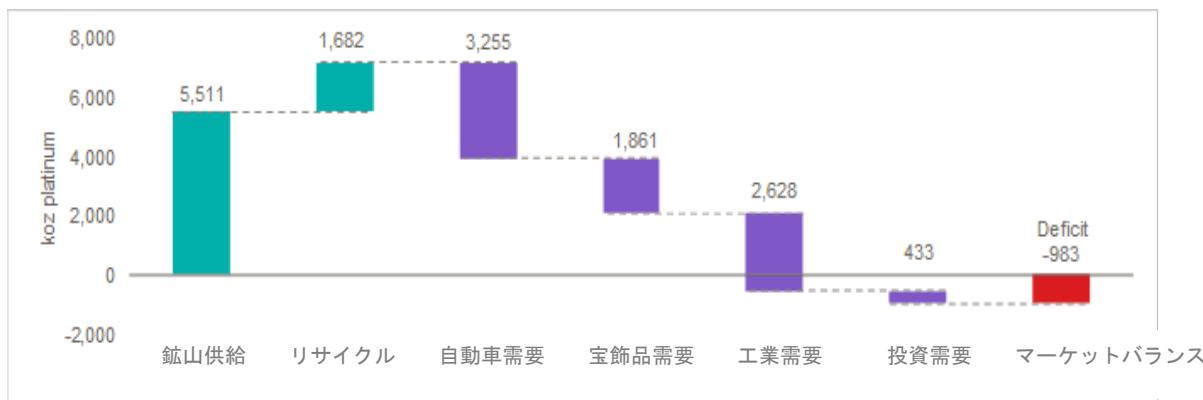


ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルは、『[プラチナ四半期レポート](#)』の最新版にて、今年のプラチナ市場は過去最高の31.1トンにも上る供給不足になると予測している。前年比で28%も伸びる需要に対して、供給は前年比で1%減るとするのがその背景だ。そしてWPICは2027年までを視野に入れた予測では、自動車需要を始めとする需要の増加で、年間の供給不足は一貫して増加を辿るとしている。こうなった場合、供給の不足を補う鉱山生産やリサイクルの増加には限度があることから、足りない分は地上在庫に頼ることになる。

WPICは地上在庫とは、年末の時点で上場投資信託によらず、取引所保有でもなく、鉱山生産者・精錬所・宝飾品製造会社の加工在庫でもなく、消費者が所有もしていないプラチナの総量と定義している。

つまりプラチナ需要に対する供給の不足分を容易に補うことができる、あるいは供給の過剰分を保管しておくことができる、保管庫にある未公表分のプラチナということになる。この在庫がスポット価格で市場に出ることによって、プラチナ市場の均衡が保たれるメカニズムだ。

2022年末の時点で、プラチナの地上在庫はほぼ155.5トンとされており、一見すると今年の不足だけでなく2027年に至るまでの不足をカバーできるようにも思える。しかし実際は、これは年間需要にして39週間分にしかならず、需給ファンダメンタルズに大きな変化がなければ、今後数年間に地上在庫は急減する推測だ。さらに近年中国が大量にプラチナを輸入し続けた結果、地上在庫の8割ほどは中国にあるとされ、それらは同国の輸出規制のため実質的に国外には出ることがないのである。



需要が28%増え、供給の見通しが限られていることから、プラチナ市場は過去最大の31.1トンという供給不足になる予測。供給サイドは南アフリカの電力不足と対ロシア制裁から減産リスクすらある。

資料: メタルズフォーカス、WPICリサーチ

以上のことから、WPICは中国以外の国々が入手できる地上在庫は、2023年末までには僅か6週間分まで減ると予測している。

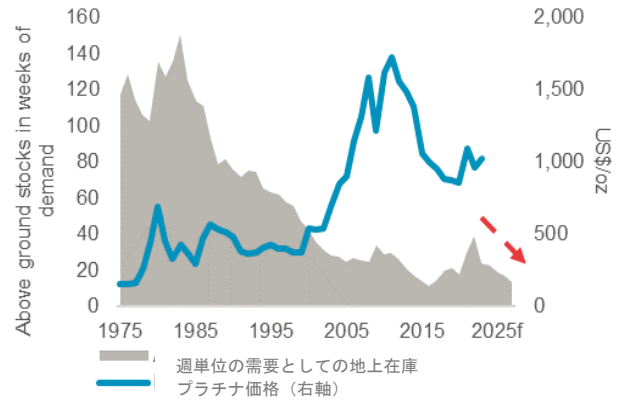
コモディティー市場では、地上在庫が底をつく、あるいは所有者がスポット市場の価格水準では現物を手放さないまま市場のバランスが是正されない場合、価格は新たな供給を呼び起こすまで上がるか、あるいは高騰しすぎて需要を押し殺してしまうか、のどちらかが通常の動きだ。

しかしプラチナの場合、価格が上昇しても供給が増える可能性は非常に低い。南アフリカの鉱山供給を嵩上げする新たな生産ラインを立ち上げるには何年もかかり、現状は電力不足など問題を抱えている。ロシアのプラチナ供給はニッケルの副産物としての生産であるため、プラチナの価格が上がっても増産に至る可能性は低く、また現在は対ロシア制裁によって機材や技術者が不足し、減産リスクすらある。

さらにプラチナはその他のPGMやベースメタルを含む多金属鉱床から採掘されるため、特定のメタルの価格の変動に合わせて生産高が調整されることはあまりない。

価格のポジティブな反応

過去の供給不足に対しては、プラチナ価格はポジティブに反応したが、今タイトな市場は今後どのような展開となるだろうか。安定供給への不安が顕在化した場合にエンドユーザーが在庫を増やせば、供給不足はさらに進むことになるだろう。



週単位の需要としてみた地上在庫は2016年以降、4倍に増えたが、今年は急減するとされ、需給ファンダメンタルズに変わりがなければ2024年以降も減り続けるだろう。資料: 2013年以前の需給バランスデータはジョンソン・マッセイ、2013年~2018年はSFA(オックスフォード)、2019年~2023年(予測)はメタルズフォーカス、2023年以降の需給データと2012年以前の地上在庫予測は、WPIC リサーチ

Contacts:

Brendan Clifford, Institutional Distribution, bclifford@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Ziyang ZENG (Sophia), CFA, APAC Lead, Product Partnership, szeng@platinuminvestment.com



免責事項: © 2023 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び 略称WPIC は、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複写、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイトを参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。